

彫刻家 上床 利秋

栗は静かに実を落とす

アトリエお隣の栗畑が今年も旬の季節を迎えたようだ。

かつてアトリエを建てた頃の11本の栗の木はそれぞれずいぶん大きくなった。その木々の森の中に佇むと、ポトリ、ポトリと野球ボールほどの大きさの実を落とす音が聞こえる。

ところが落ちている古いイガには実がすでにない。地面には猪の足跡が……。



杉アトリエ横の栗畑にて撮影

2022年8月29日

他人様の土地の栗を盗って食べようなどとは思わないけれど、植栽された美味しい栗を猪に独占されるのもちよいと勿体無いので、地主さんに電話をかけた。

すると、「落ちた栗はどうぞ食べてください。」という優しい返事をもたらったのだ。

遠慮しつづもついつい我を忘れてイガごと拾い集める自分にはまだ童心が残っているようだ。

昨年渋皮煮という調理方法で講座の方に振舞ってもらって美味しかったので、今年はその作り方を体験してみようと思う。

地主さんは「お友達にもどうぞ。」と電話口で話してくださいました。もしよかったら読者の皆様いかがでしょう。

この一週間がチャンスです。

2022年9月